

道徳だより



道徳が特別の教科として位置付けられ、教科書の内容にそって道徳の学習を進めています。道徳の時間は、「生命の尊さ」「友情」「勤労」「家族愛」「郷土愛」などの内容を通して、自分のことを考える時間です。そして、お互いの考えを出し合い、みんなで一緒に考える時間でもあります。資料のお話の登場人物と向き合い、また、友達の話に耳を傾けながら、自分に合った生き方を考え、深めていきます。

授業の最後には、「自分はどうかな?」「これからは〇〇しよう。」「〇〇することはいいね。」などの思いや考えをもち、これからの自分の生き方を見つめていきます。

学校ではどんな取組をしているのか、お子様がどのような学習をしているのか、保護者の皆様にその一端を見ていただき、お忙しい中ですが、ご家庭でもその内容について、お子様と一緒に話される機会になることを願い、「ふれあい道徳」の授業公開をします。ぜひ、ご参観ください。

期日： 令和5年6月16日(金)

時間： 3時間目(10時30分～11時15分) 小学3・4年 中学1・2年

4時間目(11時30分～12時15分) 小学1・2・5・6年 中学3年

学年	内容と資料名	ねらい
小学一・二年	小2:正しいことの気持ちよさ 「わすれられないえがお」	◎正しいと思ったことは、進んで行おうとする心情を育てる。 ・バスの中でおばさんの足を踏んでしまった「わたし」。気づいていないようだし、あやまろうか、だまっていようか… ・自身の体験を振り返り、「わたし」と共感しながら、正しいと思ったことは勇気を出して行おうとする態度を育む。
小学三・四年	小2:自分のよいところをのびす 「じゃがいもの歌」	◎自分のよさを知り、伸ばしていこうとする心情を育てる。 ・じゃがいもが歌っている場面では、誰もが長所や短所を持っていて、自分らしさを輝かせて生きていることが表されている。 ・じゃがいもを選びながら、友達と自分の個性に目を向けた「さとし」に自分を重ねて、自分のよさを伸ばしていこうとする心情を育む。
小学五・六年	小5:よりよい学校生活、集団生活の充実 「森の絵」	◎身近な集団へ進んで参加し、自分の役割を自覚して、協力して責任を果たそうとする心情を育む。 ・学習発表会で行う劇で、自分のやりたかった役になれなかった主人公えり子。自分の仕事になかなか前向きに取り組めずにいたが、ある友達の姿を見て、大切なことに気づく。その「大切なこと」とは…。

<p>中学 一年</p>	<p>友情、信頼</p> <p>「泣いた赤おに」 (読み聞かせ)</p>	<p>◎友情の在り方についてさまざまな角度から考えを深め、より一層深い友情を構築しようとする態度を養う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・絵本「泣いた赤おに」を読み聞かせる。赤おに、青おに、それぞれの行動を通して、友達とはについて考えるさせたい。
<p>中学 二年</p>	<p>郷土を愛する態度</p> <p>「登録抹消？ドレスデン・エルベ渓谷」</p>	<p>◎郷土や地域を愛し、郷土のために自分ができることは何かを考え、進んで郷土の発展に努めようとする実践意欲と態度を育てる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ドレスデン・エルベ渓谷（ドイツ）は渋滞緩和のための橋の建設により「抹消された世界遺産」である。風景に愛着をもちながらも日々の利便性を大切にしたいと考える人々と、世界遺産に留まりたいと考える人々との葛藤を追体験しながら、郷土について考えることができる資料である。
<p>中学 三年</p>	<p>遵法精神、公德心</p> <p>「アップロード ダウンロード」</p>	<p>◎自他の生活や権利を大切にし、自分の義務を果たすことで、互いの自由意志が尊重されることに気付き、社会の秩序と規律を自ら高めていこうとする実践意欲を高める。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ネット上で起こりうる身近な問題を取り扱った内容である。2つの話から、他者の生活を脅かしていることに気付き、自他の権利を大切にするためにどうしたらよいかについて考えることができる資料である。



ぜひ、おいでください。

